

氏名	阿部 真純	部署	看護学科	職名	助教
研究分野	老年看護学				
学位	修士（看護学）				
学歴	2016年 城西国際大学看護学部看護学科 卒業、2023年 埼玉県立大学保健医療福祉学研究科看護学専修 修了				
経歴	2023年 埼玉県立大学保健医療福祉学部看護学科 助教				
所属学会（役職）	日本老年看護学会、日本看護科学学会、日本在宅ケア学会、埼玉県立大学保健医療福祉科学学会（委員）				

【2025年度実績】

1. 研究業績						
(1) 著作(著書及びその他の著作物)						
	著作の名称	単・共	ISBN	発行所、全ページ数	著者、編者名	発行等年月
1	看護のための心理的安全性 - 25の事例から学ぶ -	共著	あり	弘文堂、261ページ	秋山美紀、石井遼介、前野隆司、 <u>阿部真純</u> 他	2025.4
(2) 論文						
	論文の名称	単・共	査読	IF対象誌	雑誌名、巻(号)、開始-終了ページ	著者、編者名
1	特別養護老人ホームにおける介護職員との連携による認知症高齢者の易怒・興奮を緩和する看護師の実践	共著	あり		老年看護学 30(2)、63-71	<u>阿部真純</u> 、善生まり子、林裕栄、丸山優
(3) 学会発表						
	学会発表の演題	単・共	学会名、開催都市		発表者(発表者は○印)	発表等年月
1	介護施設の看護管理者が看護主任に地域で行う合同研修への参加を促した動機と期待	共同	日本看護管理学会、札幌		○貝瀬澄子、林晴美、 <u>阿部真純</u>	2025.8
(4) その他						
	名称	単・共	発表場所等		発表者(発表者は○印)	発表等年月
1	該当なし					
2. 競争的資金等の研究						
	競争的資金等の名称	研究名		研究代表者・研究分担者の別		研究期間
1	文部科学省 科学研究費 基盤研究 (C)	高齢入院患者のmobilityを促進する急性治療期の看護実践プロトコルの改良と評価		研究分担者		2025.4～2027.3
2	埼玉県立大学 奨励研究費	新人看護師が直面する生活援助技術における困難感に対する文献レビュー		研究分担者		2025.4～2026.1
3. 教育業績						
(1) 講義						
	講義の名称	科目責任者	コマ数	概要(教育内容・方法等において工夫した点)		
1	老年看護学Ⅰ		8	授業が円滑に進むようにサポートした。		
2	老年看護学Ⅳ(地域とケアシステム)		8	授業が円滑に進むようにサポートした。		
3	認知症看護	○	8	4年次生を対象に、多様な場(自宅・病院・施設)で暮らす認知症の人の尊厳を尊重し、生活の質を高める看護や家族支援に関する学習を通して、学生が認知症看護の在り方を考えられるように教授した。 学生が認知症者への看護について臨場感をもってイメージできるように、具体的な実践内容を交えながら授業を行った。必要に応じて事例や動画を用いて、学生が思考できるように働きかけた。オムニバス形式のため、科目責任者として単元担当の教員との調整も行った。		
4	ヒューマンケア論		15	全学科1年次生を対象として、他学科の教員と協働しながら科目運営の補助や授業の司会、各授業のリフレクションの確認などを行った。		

(2) 演習				
	演習の名称	科目責任者	コマ数	概要（教育内容・方法等において工夫した点）
1	老年看護学Ⅱ(援助技術)		15	単元担当者として、高齢者の排泄の自立に向けた看護に関する講義や心地よい排泄に向けた看護の演習を行った。各演習指導では、学生の主体的な学びを促すように関わった。
2	老年看護学Ⅲ（看護過程）		15	グループワークのを助言を行い、円滑に授業が進むよう支援した。
(3) 実習				
	実習の名称	科目責任者	学外実習：期間 学内実習：コマ数	概要（教育内容・方法等において工夫した点）
1	老年看護学実習Ⅰ		2025.4～2025.6	2カ所の老人福祉センターにおいて、学生が元気高齢者との関わりを通して高齢者観が深まるように実習指導を行った。
2	老年看護学実習Ⅱ		2025.11～2025.12	3年次生を対象として、回復期リハビリテーション病棟での実習指導および特別養護老人ホーム実習の引率を行った。高齢者の強みを活かした看護や多職種連携、認知症高齢者への看護について指導した。
3	総合実習		2025.4～2025.7	特別養護老人ホームや介護予防教室、デイサービス、ショートステイを有する実習施設において指導を行った。学生個々の学習課題が達成できるよう、臨床指導者と連携をとりながら指導した。
4	IPW実習		2025.10	教員ファシリテータとして、学生チームの事前学習および臨地実習の環境を整備し、チーム活動が円滑に進むように支援した。
(4) 論文指導				
	対象	期間	主指導・副指導の別及び指導人数	
1	卒業論文	2025.4～2026.1	主指導	2名副指導2名
(5) その他				
	名称	期間	概要（教育内容・方法等において工夫した点）	
1	卒業研究（老年看護学領域）の運営	2025.4～2026.1	卒業研究の領域担当として、オリエンテーションや卒業研究発表会の企画および当日運営、卒業研究論文集の作成などを行った。	
2	老年看護学実習Ⅱ 実習指導者会	2026.3	実習の報告および全体の書記を担当した。	
4. 社会貢献活動				
(1) 講演会、研修会、公開講座等の講師				
	講演会、研修会、公開講座等の名称	主催	講演、研修、公開講座等のテーマ	開催年月
1	オープンカレッジ講座	老年看護学領域	卒業生交流会「看護職のキャリアアップについて考える」	2025.10
2	チームビルディング研修	社会福祉法人誠会	チームビルディング研修	2025.6
3	履修証明プログラム 「専門職連携を学ぶ講座」	埼玉県立大学 専門職連携教育 研修センター	チームワーク研修	2025.5
(2) 国、自治体、学術団体等における委員等				
	国、自治体、学術団体等の名称		委員等の名称	任期
1	埼玉県立大学保健医療福祉科学学会		会計委員	2025.4～2026.3
(3) ジャーナリズムでの発言				
	メディア等の名称		内容	年月
1	該当なし			
(4) その他				
	項目	相手方等	内容	期間
1	該当なし			
5. 学内運営				
	項目	内容		期間
1	大学広報活動	オープンキャンパスの実習室見学において老年看護学エリアを担当し、参加者が高齢者世界を体験できるような企画および当日の運営を行った。		2025.8

2	国際交流活動	インドネシアのポリテクニック国立看護大学の学生の受け入れにおいて、他教員や事務局、本学学生と共に事前準備や調整、当日運営を行った。	2025.8～2025.10
3	学生支援	1年次担任として新入生ガイダンスの運営、担任学生の面談や学習指導、進路相談などの学生支援を行った。	2025.4～2026.3
4	学生支援	1年次担任の就職支援プロジェクトの補助としてキャリアデザイン講座の企画やアンケートの準備および集計などを行った。	2025.4～2026.3
5	学生支援	1年・2年次対象の県内病院バスツアーの引率を行い、学生が主体的にツアーに参加し、必要な情報が得られるように事前準備も含めて支援した。	2025.6～2025.8
6. 受賞（研究、教育、社会貢献活動に関するもの）			
	受賞名	主催	受賞年月
1	該当なし		
7. 特許の取得			
	特許名	特許番号	登録年月
1	該当なし		
8. 特記事項			
1	該当なし		